SkyPDFPro2 for MAGIC MT 版利用時の MAGIC エンジンの実行アカウントについて 株式会社マイクロリンク 2008 年 3 月 27 日

はじめに

このドキュメントは、SkyPDFPro2 for MAGIC MT 版 (マルチスレッド版)を利用する際の MAGIC エンジンの実行アカウントについて記述したものです。

対象製品

· SkyPDFPro2 for MAGIC MT 版

発生現象

MAGIC エンジンの実行アカウントが正しくない場合、SkyPDFPro2 のプロパティが正常に反映されません。

よって、次のような現象が発生します。

- ・ 解像度が正しくない。
- ・ 画像が正しく表示されない(もしくは画像が荒くなる、汚くなる)
- ・ セキュリティー(パスワード)、すかし、署名が正しく設定されない。
- ・ 印刷設定の内容が正しく反映されない。(保存されていないように動作する)

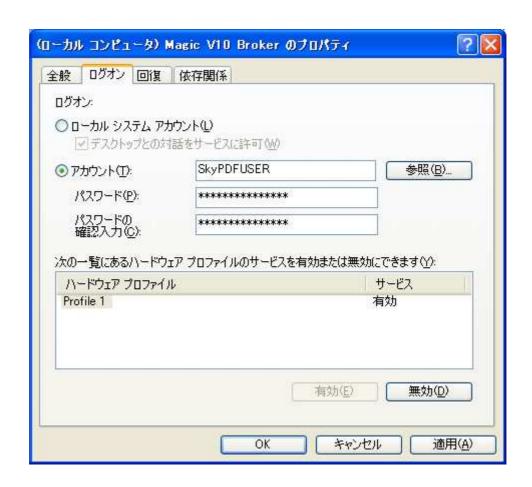
SkyPDFPro2 のプロパティの設定について

SkyPDFPro2 のプリンタドライバのプロパティはプリンタのプロパティの印刷設定から設定できます。この設定情報は、ログオンしているユーザごとに設定が行われます。MAGIC サーバーを利用するとき、MAGIC エンジンを実行するアカウントで、SkyPDFPro2 のプリンタプロパティを設定してください。他のユーザで設定した場合、設定が反映されません。また、MRB をローカルシステムアカウントで実行し、MAGIC エンジンを MRB からの自動起動に設定している場合、SkyPDFPro2 のプリンタプロパティはどのユーザの設定も反映されず、SkyPDFPro2 の初期の値になります。

MRB および MAGIC エンジンの実行アカウントの設定について

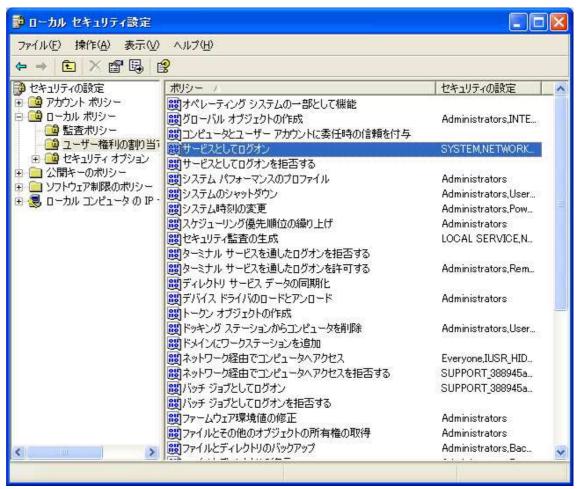
MRB (Magic V.x Broker) がサービス起動されていて、かつ MAGIC エンジンが MRB から自動起動される場合。

MRB のサービスのログオンのアカウントをローカルシステムアカウントではなく、SkyPDFPro2 ドライバ (プリンタドライバ)を設定したアカウントに変更してください。



上記画像の SkyPDFUSER (ユーザ名) は例です。

つぎに、必要の応じて、ローカルセキュリティーポリシー(コントロールパネル 管理ツール)を起動し、「サービスとしてログオン」に、さきほど設定したユーザアカウントを追加します。



追加は、サービスとしてログオンをダブルクリックし、設定画面が表示されますので、追加ボタンから処理してください。

すでに登録済のグループに先ほどのユーザアカウントが所属している場合に は設定する必要はありません。

次に、mgrb.ini を開き、

V10.x の場合、

[APPLICATIONS_LIST]

V9.4Plus の場合、

[MRB_EXECUTABLES_LIST]

 $Background \hspace{2.5cm} = \hspace{2.5cm} MGGENW.EXE \hspace{2.5cm} / ApplicationStartup = B, C: \\ \Psi Program \\ ApplicationStartup = B, C: \\ \Psi Program \\ \Psi$

のそれぞれ、右から3つ目<ユーザ名>と2つ目<パスワード>を設定するところを空白にしてください。

以上で設定は完了です。

MRB がサービス起動されていて、MAGIC エンジンが MRB から自動起動されない場合。(MRB と MAGIC エンジンが分離している場合を含む)

MRB の実行アカウントは初期値から変更する必要はありません(ローカルシステムアカウントでも可)。 MAGIC エンジンの実行アカウントをSkyPDFPro2 のプリンタプロパティを設定したユーザに設定してください。

MRB がサービス起動されていない場合。

MRB および MAGIC エンジンの実行アカウントを SkyPDFPro2 のプリンタ プロパティを設定したユーザに設定してください。

補足

MAGIC エンジンの実行アカウントを変更すると、プログラムの実行権、ファイルへのアクセス権、共有フォルダへのアクセス、PervasiveSQL へのアクセスなどに影響がでることがあります。MAGIC の実行アカウントの設定はこれらも加味してユーザを設定してください。

以上